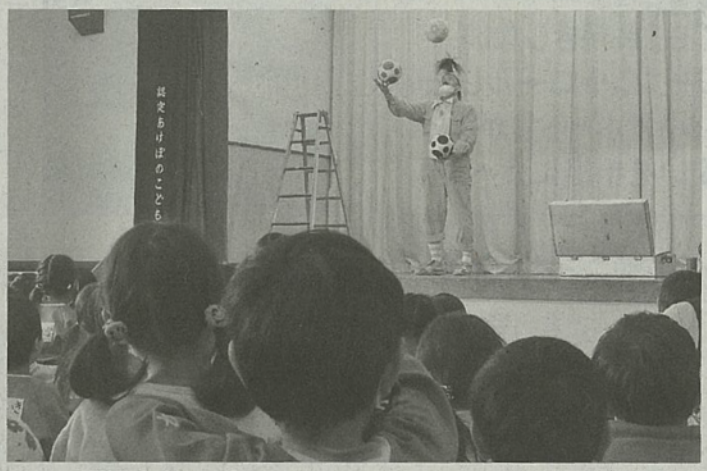
2021年1月4日（月曜日）の下野新聞に
日本ホスピタル・クラウン 大棟耕介さんによる
園児へのパフォーマンスについて掲載されました！

2021年（令和3年）1月4日（月曜日）　下野新聞

園児らに笑顔の贈り物

道化師が自慢の演技披露

那須塩原



園児を前にパフォーマンスを披露する大棟さん

【那須塩原】NPO法人「日本ホスピタル・クラウン協会」の理事長で、全国各地の病院を訪れて笑顔を届ける活動をしている道化師（クラウン）の大棟耕介（おおむねこうすけ）さん（51）がこのほど、市内の保育園や幼稚園など計5施設を巡回し、園児らを楽しませた。

東小屋のパン製造販売「パン・アキモト」が主催。同社は同NPOを支援するなど大棟さんと交流が深いという。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける子どもたちを喜ばそうと企画した。

上厚崎の「認定あけぼのこども園」では、年少から年長まで147人の園児が大棟さんを歓迎。大棟さんはジャグリングや手品、はしごを頭の上に乗せる大技などを披露した。古賀愛海（こがあいり）ちゃん（6）は「びっくり箱やはしごがおもしろかった。また見たい」と話した。

大棟さんは「（コロナ禍で）公演回数が減っており、目の前の子どもに喜んでもらえてありがたいと感じた」と話した。

（野中美穂（のなかみほ））